

## 第8回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

### 1 日時及び場所

令和2年5月11日 午後3時から4時11分 本庁4階 大委員会室

### 2 出席者

本部長：市長 副本部長：副市長、教育長  
本部員：総務部長、企画財政部長、福祉部長、健康子ども部長、都市建設部長、市民環境経済部長、会計管理者、教育部長、議会事務局長  
欠席：白井消防署長  
関係課長等：総務課長、秘書課長、危機管理課長、企画政策課長、財政課長、公共施設マネジメント課長、保育課長、生涯学習課長  
（事務局）健康課長、健康課職員

### 3 議事概要

本部長より

○国内状況 感染者15,847人 死亡633人 52%が退院している。

○市においては、4月22日以降感染者は発生していない。

○特別定額給付金 郵送・電子申請8日現在2,636人を受け付け。15日に振込予定。随時口座へ振り込みを行う。

○子育て世代給付金 6月9日に振込予定。

○5月16日臨時議会、市独自の支援制度について了承を得る。

○市民に何か必要かを把握し、提案をしていきたい。

（1）避難所における新型コロナウイルス感染症への対応について

○今年度中は災害があった場合、自宅療養者や濃厚接触者が避難所に来る可能性がある。台風や地震が来た場合、どのように対応するのか、確認をしたい。

○新型コロナウイルス関連者については、通常の避難所とは別の場所を用意する。（承認）⇒ この避難所を公表（承認）

※市には濃厚接触者の名簿がないことから、公表をすることで、避難が容易となる。

【参考】

・県は軽症者の療養している宿泊施設等を公表している。

【コロナウイルス感染症専用の避難場所】

○白井運動公園（承認） ※事務所以外の場所を利用する。

（想定では開設期間2週間、収容最大20人、運営スタッフ6名とした。）

※暖房器具等が必要な時期の場合は対応する。

○運動公園までの移動手段をどのように考えているのか？

⇒台風を想定した場合、台風が来る前に避難をしていただくことで想定をしている。

（本人自身で来てもらう）

○対策本部等を立ち上げる前に開けているということになるのか

⇒他の避難所と同様。

○地震で道路状況等に問題があった場合

⇒学校施設等を開けていただく等、別の方法を検討する。

○運営については、どのような方法で考えているか。

⇒今後の検討課題と考えている。

⇒医師会との災害協定を含め、検討が必要であると考えている。（急変した場合の対応等）

#### 【避難所内の別の場所】

○体調不良者（コロナ軽症や濃厚接触者以外）については、避難所内の別の場所を確保する。

#### 【周知の方法】

○「災害時における新型コロナウイルス感染症」をホームページに掲載する。

掲載する場合は、新型コロナウイルスに関連する避難所のみを説明する内容で作成する。⇒簡潔にわかりやすく。

・16日（土）の議員全員協議会で説明資料ができれば、その時点で議員へ説明をする。

#### 【費用について】

○費用については、6月補正予算で対応する。（承認）

#### （2）その他

○定額給付金

担当窓口 ⇒5月8日から東庁舎多目的スペースで設けている。（9月中を目処）

申請書様式をホームページからダウンロードできるようにし、各センターへも設置した（郵便発送の前日24日まで）（窓口での対応は遠慮いただきたい）。

郵便発送については25日予定

○職員マスク ⇒5月になり、マスクが不足している場合は総務課へ申し出ていただくように。

○登園率：保育園14%、学童8%（5月7日現在）

○ときめきマルシェプロジェクトの代表であり、文化センターのカフェブラン代表が小学校の生徒（自主学習）へ水・木・金曜日にお昼を無償で届ける活動を行うこととなった（5月中）。経費はときめきマルシェプロジェクトの事業費を活用して実施。

⇒報道機関へ情報提供を行った。